

教科名 科目名		単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
理科	化学	2	2年 普通科 プログレッシブ	文理Ⅱ	高等学校 化学 (第一学習社)	

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 化学の学習内容が日常生活や社会と関わりが深いことを知り、身近な物質とその変化への関心を高めるとともに健康で安全な生活を送るために欠かせないものであることを理解する。 化学の基本概念や原理・法則を具体的な物質の性質や反応と結び付けて理解し、それらを発展的に活用する能力を身に付ける。 物質に関する原理・法則の基礎を理解し、物質とその変化を微視的にとらえる見方や考え方を養う。
評価の観点 評価規準	「知識・技能」 <ul style="list-style-type: none"> 化学に関する基本的な原理・法則を理解し知識を身につけている。 さまざまな物質の性質や反応を理解し、実験を行うことができる。
	「思考・判断・表現」 <ul style="list-style-type: none"> 化学に関する現象の中に問題を見出し、科学的に考察し導き出した考えを的確に表現できる。
	「主体的に学習に取り組む態度」 <ul style="list-style-type: none"> 授業に積極的に参加し、授業に関しての発言や質問ができる。 授業プリントやノートを書けている。 身の回りの化学に関する現象に関心をもち、意欲的に探究しようとする態度があり、また、科学的な見方や考え方を身につけている。
評価の方法	「知識・技能」 実験レポートや定期考査、小テスト等で判断・評価する。
	「思考・判断・表現」 実験レポートや定期考査で判断・評価する。
	「主体的に学習に取り組む態度」 授業への取り組みや授業プリントの内容で判断・評価する。

学期	学習計画および内容
1 学期	第Ⅰ章 物質の状態 第1節 物質の状態変化 物質の三態とその変化について、化学結合やエネルギーと関連づけて学習する。 第2節 気体の性質 気体の体積と圧力や温度との関係を学習する。 中間考査
	第Ⅰ章 物質の状態 第3節 固体の構造 結晶格子の概念および結晶の構造を学習する。 第4節 溶液の性質 溶解のしくみや、溶液とその性質について学習する。 期末考査
2 学期	第Ⅱ章 物質の変化と平衡 第1節 化学反応と熱・光 化学反応に伴う熱・光の出入りやしくみ、量的関係を学習する。 第2節 電池・電気分解 電池・電気分解のしくみを学習する。 中間考査
	第Ⅱ章 物質の変化と平衡 第3節 化学反応の速さ 反応速度の表し方や、影響を与える要因を学習する。 第4節 化学平衡 可逆反応、化学平衡とその移動について学習する。 第5節 電離平衡 水のイオン積やpH、弱酸あるいは弱塩基の電離平衡について学習する。 期末考査
3 学期	第Ⅲ章 無機物質 第1節 周期表と元素の性質 無機物質を構成するさまざまな元素について、周期表と関連づけながら学習する。 第2節 非金属元素 水素や貴ガス、ハロゲンなどの性質・製法・用途を学習する。 学年末考査

備考	
<ul style="list-style-type: none"> 履修条件 注意事項 等	